

複 合 開 発



公共性と地域貢献をコンセプトにテナントを構成

AIPヘルスケアジャパン
<http://www.aiphealthcare.com/>

病

院や高齢者施設への投資事業を行なうAIPヘルスケアジャパン合同会社は、東京都江東区に、同社では4カ所めとなる開発型投資型(BTS)となる東京都心部での大型複合ビル、「江東区東雲1丁目複合施設」(仮)を開発すると発表した。竣工予定は2023年2月末で総事業費は約120億円。

場所は江東区東雲、東京メトロ・有楽町線「豊洲」駅より徒歩約9分の位置に、地下1階地上9階建て、総延床面積は約1万3285㎡の規模。

「公共性と地域貢献」を計画コンセプトとする同建物は、459階に映ケア21が運営する定員100人(予定)規模の有料老人ホームが入るほか、1階に食品スーパー、2階に保育所、3階に7つの診療科目と調剤薬局からなるクリニックモールなどで構成(地下1階は駐車場)。同社では「AIP勝どきビル」に続く複合型ビルとして、居住者や地域住民などが交わる拠点となる「多世代交流型福祉貢献施設」を目指す。

AIPヘルスケアジャパン、東京・江東区に 有料老人ホームを含む開発投資型複合施設